

総合戦略のメニューの検討

総合戦略とは、人口ビジョンの達成を目指した、当面5ヶ年の計画となります。
舟形町においては、平成22年（2010年）に平成31年（2019年）を計画目標年とした『舟形町総合発展計画』を策定し、これまで町づくりを進めてきました。

総合戦略の4つの政策目標

- 地方における安定した雇用の創出
- 地方への新しいひとの流れの創出
- 結婚・出産・子育ての希望実現
- 安心なくらしと地域の連携

舟形町の総合発展計画の基本理念

- 安心して暮らせる住みよいまちづくり
- 産業の振興と地域が活性化するまちづくり
- 子育て・健康・教育の充実したまちづくり
- 互助・共有・自立による協働のまちづくり

- 町の総合発展計画は、今回国が示す“総合戦略”をいわば先取りした形で、これまで進めてきています。
- 町の総合発展計画の最終年は平成31年であり、今回の総合戦略も平成31年を計画目標年とするものです。
- よって、今回舟形町が作成する総合戦略は、町の総合発展計画をさらに推進する狙いと併せ、今日的な政策課題を踏まえた内容とするものです。

総合戦略のメニューは、今後検討を進めるものですが、例えば次のようなメニューが考えられます。これらのメニューが確定した段階で具体的な施策と数値目標（KPI：重要事業評価指標）を検討していくこととなります。

政策目標	施策メニュー例	
地方における安定した雇用の創出	総合発展計画の施策	<ul style="list-style-type: none"> ○複合経営による農家経営の強化 ○適地適作の推進 ○6次産業化の展開 ○優良企業や女子型企業の誘致 ○シニアの知恵や経験を活用した地域活力（産業）の強化
	その他政策目標に合致した施策例	<ul style="list-style-type: none"> ○地場産業の進化による地域のブランド化と雇用の促進 ○創業支援の強化 ○サテライトオフィスの誘致検討 ○産官学連携による新たな産業づくり
地方への新しいひとの流れの創出	総合発展計画の施策	<ul style="list-style-type: none"> ○小国川を活用した観光産業（内水面漁業） ○グリーンツーリズムの推進
	その他政策目標に合致した施策例	<ul style="list-style-type: none"> ○移住・定住の促進 ○古民家・空家の利活用 ○舟形版“CCRC”の展開（参考：別紙参照）
結婚・出産・子育ての希望実現	総合発展計画の施策	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て・定住支援特典付き宅地分譲 ・延長保育・未満児保育サービスの充実 ・子育て支援センター“みらい”の各種事業の推進 ・子育て支援住宅への大地熱利用による融雪装置の導入 ○ヴィーナプランの推進 ○若い女性の声を反映させる“提言の広場”の活用
	その他政策目標に合致した施策例	<ul style="list-style-type: none"> ○若者への就業支援と後継者育成 ○テレワーク環境の整備（若い世代の働きやすく・子育てしやすい環境づくり）
安心なくらしと地域の連携	総合発展計画の施策	<ul style="list-style-type: none"> ○災害防止と避難誘導の対策強化 ○雪に強いまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・防雪体制の強化 ・消流雪施設の整備 ・高齢者世帯への克雪対策 ○雪エネルギーの推進（雪の利活用） ○やまがた緑環境税を財源とした自然環境保全活動や森林教育の推進
	その他政策目標に合致した施策例	<ul style="list-style-type: none"> ○林業と連携したバイオマス発電の導入 ○ビッグデータを活用した住民課題解決の仕組みづくり